

ご質問・VEご提案・見積依頼など、どのようなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。



高知丸高

特殊基礎工事

第186号

新技術情報

令和3年11月

〒781-0014 高知県高知市薊野南町12番31号

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641

[URL] <http://www.ko-marutaka.co.jp>

[Email] marutaka@ceres.ocn.ne.jp

SDGs推進企業として登録し、SDGsに取り組んで参ります

世界全体でSDGsの達成を目指した取り組みが進む中、今後、SDGsを意識せずに事業活動を行うことは、企業にとって「リスク」となる可能性がある一方、意識して取り組むことは「大きなビジネスチャンス」も生まれます。建設会社は自然環境に優しくなければなりません。弊社は、それぞれの土地に適応した製品や工法のこれまでの研究・開発を活かし、そして、研究・開発顧問である京都大学の木村 亮教授のご指導のもと、3年前からSDGsの取り組みをスタートしました。

SDGsの取り組み内容

		ミャンマー アマラワディ僧院高等学校寄贈、貧困な子どもたちの教育を支援する。
		日本語、日本の文化と技術を教育し、将来的に日本で就職できるように目指している。
		建設系技能労働者の高齢化に伴う労働力不足に対応するため、ICTを活用した建設機械の開発に注力している。
		環境・省エネルギー・CO ₂ 削減への社会的な関心の高まりに対応すべく、低騒音・低振動・排ガス対策型機械開発。
		災害復旧に即対応、地域の防災減災に取り組んでおり、安心安全なまちづくりに貢献する。
		大雨や台風による河川氾濫を防ぐため、浚渫工事を行う。ダム機能を維持するため、ダムに流入した流木を収集する。
		環境対策として、低騒音・低振動杭打機による水中打設、生態系への影響を最小限に抑える。
		急峻な山岳道の橋梁に威力を発揮し、環境にやさしい工法。
		産学官連携で、技術開発と国内外事業展開。

人材の確保・育成

ミャンマー高等学校を寄贈

アマラワディ高等学校



(株)第一コンサルタンツと共同



目標 1

あらゆる場所形態の貧困を終わらせる。

ヤンゴンの辺地（アマラワディ僧院）で学校を寄贈し、貧困で進学できない子供たちに教育の機会を提供するためです。僧院学校には小中学校合わせて約650名があり、中学生250名の中、高等学校に進学したい子供が多くいますが、高等学校がありません。アマラワディの子供たちの夢を叶えるため、2019年9月にアマラワディ高等学校を建設しました。



目標 4

すべての人々包摂的かつ公正な質の高い教育確保し、生涯学習の機会を促進する。

2021年秋を目処に高知県南国市にコベルコ教習所の協力のもと、技能講習を行う教習所を開きます。全国の技能実習生に公的資格の取得を促し、日本での長期労働の実現や日本の人手不足の解消が目的です。開講後は高知県内で多く就労する中国、ベトナム、ミャンマー人に合わせて3カ国語での技能講習コースを設けます。技能講習の他日本語や日本文化などの講習も行います。

SDGs推進企業登録証



SDGs (Sustainable Development Goals) (持続可能な開発目標)

弊社は10月22日、こうちSDGs推進企業として登録させて頂きました。SDGsを意識した取り組みを進めるため、低騒音・低振動杭打機を用いた振動や騒音の軽減・大雨や台風による河川氾濫を防ぐため、土砂を取り除く浚渫工事の施工や防災製品の開発・CO2削減への社会的関心の向上に伴い、二酸化炭素や有害物質の排出をゼロにする杭打機の開発にもつなげています。また、ミャンマーに高等学校を寄贈したりと、災害や環境問題だけではなく、教育面といった様々な角度からSDGsに取り組んでいます。



配信停止・変更・問い合わせはmarutaka@ceres.ocn.ne.jpまで連絡お願い申し上げます。